



京都府京丹後町袖志の棚田(近畿農政局撮影)

そでし

## 袖志の棚田 (京都府)

京都府京丹后市丹後町にある袖志の棚田は、険しい山々と海にはさまれた扇状地に開けた約4百枚の棚田です。この棚田からは日本海を望むことができ、海と集落と棚田が調和した美しい景観は「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～(ポスト棚田百選)」に認定されています。

秋の収穫時に刈り取られた稲は「稲木(いなき)」に架けられて天日干しされ、今では全国的に貴重となった風景を見ることができます。

### ◆◆ 主な内容 ◆◆

#### トピックス

・令和3年度「食料・農業・農村白書」の公表

#### インフォメーション

##### 近畿農政局からのお知らせ

・令和4年度食育推進Web交流会の開催！  
・統計情報

作物統計調査 令和3年産みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量(和歌山県、大阪府)

##### 和歌山県拠点からのお知らせ

・「つなぐ棚田遺産」小阪の棚田で田植えが行われました！(那智勝浦町)

米粉まつり2022～米粉で健康！元気！～を開催します

# 令和3年度「食料・農業・農村白書」の公表

## ○食料・農業・農村白書(令和4年5月27日公表)

令和4年5月27日、「令和3年度 食料・農業・農村白書」が閣議決定されました。

今回の白書では、特集において、「変化(シフト)する我が国の農業構造」と題し、2020年農林業センサスの公表等を踏まえ、品目別、地域別も含めた分析をしています。

また、トピックスとして、「新型コロナウイルス感染症による影響が継続」、「みどりの食料システム戦略に基づく取組が本格始動」や「農林水産物・食品の輸出額が1兆円を突破」等を取り上げています。

この白書を通じて、我が国の食料・農業・農村に対する国民の関心と理解が一層深まることを目指しています。

以下の概要・トピックス・特集に続き、第1章「食料の安定供給の確保」から第4章の「災害復旧・復興や防災・減災、国土強靱化等」までの項目の記述、令和4年度 食料・農業・農村施策の解説、といった構成になっています。

## I 令和3年度 食料・農業・農村白書の概要

食料・農業・農村白書は、食料・農業・農村基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告しているものです。

「令和3年度 食料・農業・農村白書」では、「変化(シフト)する我が国の農業構造」を特集として取り上げました。

持続可能な農業構造の実現に向けた道標(みちしるべ)となるよう、2020年農林業センサス等を踏まえ、これまでの我が国の農業構造の中長期的な変化をテーマに、品目別、地域別も含めた分析をしています。



白書公表

上記画像の出典元：「農林水産省プレスリリース」より



農林水産大臣・副大臣が定例会見で牛乳等の消費拡大をPR

農林水産省



みどり戦略の解説動画

上記画像の出典元：「令和3年度 食料・農業・農村白書」より

## II 内容のポイント

### 【第1部】令和3年度 食料・農業・農村の動向

#### ◇トピックス

令和3年度における特徴的な動きとして、次の7つのテーマを紹介しています。

- 1 新型コロナウイルス感染症による影響が継続
- 2 みどりの食料システム戦略に基づく取組が本格始動
- 3 農林水産物・食品の輸出額が1兆円を突破
- 4 スマート農業・農業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進
- 5 新たな国民運動「ニッポンフードシフト」を開始
- 6 加工食品の国産原料使用の動きが拡大
- 7 半農半Xなど多様な農業への関わり方が展開

#### ◇特集 変化(シフト)する我が国の農業構造

#### ◇第1章 食料の安定供給の確保

#### ◇第2章 農業の持続的な発展

#### ◇第3章 農村の振興

#### ◇第4章 災害からの復旧・復興や防災・減災、国土強靱化等

### 【第2部】令和3年度食料・農業・農村施策

お問合せ先

大臣官房広報評価課情報分析室  
代表：03-3502-8111(内線3260)  
ダイヤルイン：03-3501-3883

詳しくはこちらをご覧ください。(農林水産省HP)

[https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w\\_maff/r3/index.html](https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r3/index.html)

# 農政局からの お知らせ

## ◆令和4年度食育推進Web交流会の開催！

近畿農政局では、近畿地域の食育ネットワーク「未来につなぐ食育倶楽部」(愛称:みらいくらぶ)会員様、近畿管内教職員等(教員、事務職員、栄養士等)の皆様を対象に、優良な食育活動の取り組みを広く共有し波及させるため、「【近畿農政局】令和4年度食育推進Web交流会」を開催します。

なお、みらいくらぶに加入いただければ、どなたでも参加できます。皆様の御参加をお待ちしております。

日時: 令和4年6月23日(木) 15:30~17:00

開催方法: Web開催(Webex又はZoom)

定員100人程度(先着順)

活動事例発表と意見交換

- 食育活動: 東洋大学付属姫路高等学校 地域活性部 PROJECT TOYO 学生代表
- 近畿の食育仕事人活動: 株式会社omochi 代表取締役社長 土井 仁吾 氏

※ 上記の方の活動内容等や申込方法等、詳しくはこちら(近畿農政局ホームページ)

[https://www.maff.go.jp/kinki/press/syohi/seikatu/220525\\_6.html](https://www.maff.go.jp/kinki/press/syohi/seikatu/220525_6.html)



## 統計情報

### ◆作物統計調査 令和3年産みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量(和歌山県、大阪府)

～和歌山県の収穫量は前年産に比べ12%減少～

令和3年産みかんの結果樹面積、収穫量及び出荷量について、以下のとおり和歌山県及び大阪府の結果を取りまとめましたのでお知らせします。

【調査結果の概要】

#### 1 結果樹面積

結果樹面積は、和歌山県が6,780ha、大阪府が685haで、前年産に比べそれぞれ70ha(1%)、7ha(1%)減少となりました。

#### 2 収穫量及び出荷量

収穫量は、和歌山県が14万7,800t、大阪府が1万2,100tで、前年産に比べそれぞれ1万9,300t(12%)、700t(5%)減少しました。

出荷量は、和歌山県が13万3,600t、大阪府が1万800tで、前年産に比べそれぞれ1万7,400t(12%)、600t(5%)減少しました。

なお、和歌山県の収穫量は平成16年産から18年連続全国1位となっており、全国の20%を占めています。

詳しくはこちら(近畿農政局ホームページ)

<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2022.html#0518>

# 和歌山県拠点 からのお知らせ

## ◆「つなぐ棚田遺産」小阪の棚田で田植えが行われました！（那智勝浦町）

小阪地区は全体の7割以上を山林が占め、多くの農山村と同様に過疎高齢化が進んでいることから、棚田を守ろう会では、棚田オーナー制度やイベントの開催など、地元住民と都市住民との交流を行い、棚田の保全に取り組んでいます。



小阪の棚田風景

棚田で栽培するお米は、堆肥による土づくりをして無農薬、無化学肥料の環境保全型農業で作られており、棚田オーナーからは「安心して食べられて、とても美味しい」と好評です。

色川地区の妙法山は、かつて銅を採掘していたことから、水田の保水力が減少しており、水稻の作付けが難しくなった水田を活用し、小麦を栽培する取組を進めています。

収穫した小麦は、地域でのパン食普及に利用しています。



石積の棚田が広がる

棚田を守ろう会では「棚田を若い世代につないでいくこと」がこれからの課題となっています。

令和5年11月に開催が予定されている、那智勝浦町での「全国棚田サミット」が色川の棚田群の魅力をさらに多くの人に知ってもらえる好機となることに期待を寄せています。

# 米粉まつり2022～米粉で健康！元気！～を開催します

近畿農政局は、米粉の更なる需要拡大を進めるため、米粉食品の普及推進に取り組んでいる「近畿米粉食品普及推進協議会」との共催で「米粉まつり2022～米粉で健康！元気！～」を会場とオンラインの併用で開催します。

## 米粉まつり2022 ～米粉で健康！元気！～

開催日時: 令和4年

場所: 大阪ガスハグミュージアム

会場参加者に  
もれなくお土産を  
プレゼント!

6月25日(土)  
10:00～16:15

(大阪府大阪市西区千代崎3丁目南2番59号)  
開館時間: 10:00  
(開館時間前は、入場不可)

米粉は、アミノ酸バランスが優れており、さらに玄米粉には、GABA等の機能性成分が豊富に含まれています。米粉の更なる需要拡大を進めるためシンポジウム等を開催します。

シンポジウム  
(参加無料)

13:00～16:15【受付開始 12:30】5F hu+gホール  
定員(先着): 会場50名、オンライン80名(ZOOM使用)

○ 講演

☑事前申込必要

(6月10日(金)締切)

「コロナ禍における米粉と健康について」

日本米粉協会 副会長/関東米粉食品普及推進協議会 会長/  
みたけ食品工業株式会社 会長  
武内 秀行 氏

米粉パンケーキミックス

お客様のニーズを捉え、常に一步先を行く開発力と独自の技術により安心安全な製品を食卓へ届けてきた。米粉の取り組みに積極的に参画。さらに自身でも海外へ直接赴き輸出を含めた米粉の普及拡大に取り組んでいる。



「アスリートとお米(米粉)のベストな関係」

一般社団法人食アスリート協会 食トレセミナー講師  
管理栄養士/健康管理士一般指導員  
山田 貴子 氏

アスリートせんべい



自分の子供のアレルギー対応の経験から、添加物の少ない食事の大切さを実感。食アスリート協会にてわかりやすく実践に基づいた、日本人にとって一番大事な食材である米(米粉)について学び、「稲(いね)はいのちのねっこ」をモットーにその普及に努める。

問い合わせ先 生産部生産振興課  
TEL:075-414-9021

「米粉まつり2022～米粉で健康！元気！～」の詳細は、こちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/220510.html>

また、近畿農政局のホームページで「米粉ができるまで」の動画を2部構成で掲載しています。

<http://www.maff.go.jp/kinki/syokuryo/syokukaku/index.html>



料理教室  
(参加費  
2,000円)

10:20～12:45【受付開始 10:00】  
4F キッチンスタジオB・C・D 定員(先着): 25名

「米粉で勝負!アスリート食」

近畿米粉食品普及推進協議会 副会長  
米粉食品技術アドバイザー  
一般社団法人キッズキッチン協会副会長  
坂本 佳奈 氏

☑事前申込必要

(6月17日(金)締切)

エプロン・三角巾は  
ご持参ください。



【主催】近畿農政局 近畿米粉食品普及推進協議会 【協力】大阪ガス株式会社

【後援】京都府 大阪府 兵庫県 滋賀県農業協同組合中央会 京都府農業協同組合中央会  
大阪府農業協同組合中央会 兵庫県農業協同組合中央会 奈良県農業協同組合中央会 和歌山県農業協同組合中央会  
(一社)大阪外食産業協会 滋賀県食品産業協議会 (一社)京都府食品産業協会 (一社)兵庫県食品産業協会  
和歌山県食品産業協議会

## 農林水産省近畿農政局

企画調整室	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)451-9161	FAX(075)414-9060
滋賀県拠点	〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F	TEL(077)522-4261	FAX(077)523-1824
京都府拠点	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)414-9015	FAX(075)414-9057
大阪府拠点	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F	TEL(06)6943-9691	FAX(06)6943-9699
兵庫県拠点	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎4F	TEL(078)331-9941	FAX(078)331-5177
奈良県拠点	〒630-8113 奈良市法蓮町387 奈良第3地方合同庁舎	TEL(0742)32-1870	FAX(0742)36-2985
和歌山県拠点	〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎	TEL(073)436-3831	FAX(073)436-0914